

「美作太平記」と東美作の戦国時代

令和八年

3月8日 日 13:30~15:00

主催：美作市歴史文化財研究会 共催：美作市

※30分前受付開始

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

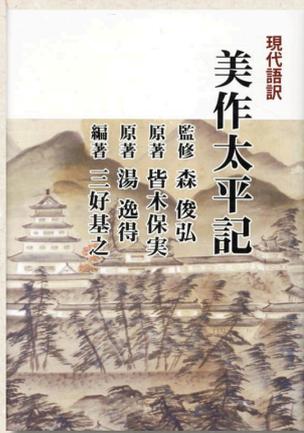
定員 50名

会場 作東公民館 2階ホール

〒709-4234 美作市江見226-3
作東ICから車で約5分

申込 不要

問合せ 事務局TEL.0868-72-6693
または美作市公式ホームページより



『現代語訳 美作太平記』

「美作太平記」は、江戸時代後期の地域の文人・皆木保実（みなぎやすざね）が記した美作一国の歴史物語です。本講演会では、昨年度に増補改訂版が刊行された現代語訳の編集作業を通じて研修成果をもとに、東美作の戦国時代史の解像度を高めていきます。

「『現代語訳 美作太平記』の監修作業から」

講師

Mori Toshihiro
森 俊弘 氏

岡山地方史研究会会員

1971年生まれ。岡山県真庭市在住。

岡山県の戦国時代史を中心に、地域の歴史について幅広く研究。

主な著書：『美作町史』通史編、『鏡野町史』通史編（いずれも中世後期担当）、『今も生きている巨人 伝説さんぶたろう』第2集（分担執筆）

『現代語訳 美作太平記』監修など。